



ブライターエネルギーアライアンス
執務室一体化の第二弾を実施。総計412名がともに働く
— 2019年4月の経営統合に向け融合を加速 —

昭和シェル石油株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長執行役員 CEO:亀岡 剛 以下、昭和シェル石油)と 出光興産株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:木藤 俊一 以下、出光興産) は、2018年4月に実施した3部門に続き、人事部門、製造部門が、2019年4月の経営統合に先駆け、執務室を一体化します。

今回は、両社合計 161 名の社員が移動し、総計 412 名が執務室をともにすることとなります。この取り組みにより、統合に向けた準備作業の効率化がはかられるだけでなく、統合前の人的融合を促進させます。

執務室一体化第二弾の内容

- 同一執務室で働く両社社員数 : 161 名
- 対象部門 : 製造部門・人事部門
- 実施日 :
10月1日(月) 出光興産 製造技術部が、昭和シェル石油台場本社へ
10月9日(火) 出光興産 人事部が、昭和シェル石油台場本社へ

出光興産	昭和シェル石油	執務室一体化 所在地
製造技術部	製造部	昭和シェル石油 台場フロンティアビル
人事部	人事部	昭和シェル石油 台場フロンティアビル

- 執務室一体化第一弾対象部門 : 原油・需給部門、調達部門、環境安全部門 (2018年4月10日リリース済)

※ブライターエネルギーアライアンス

2017年5月9日に昭和シェル石油と出光興産は、経営統合に先立ち企業グループを形成して協働事業を強化・推進するため「ブライターエネルギーアライアンス」を立ち上げました。国内石油事業シナジーの追求、戦略議論の実施に加え、社会貢献活動を含む経済効果以外の取り組みも推進しています。

以上